

## 若手育成事業アンケート 「学生のNPOへの関わり意識について」

### 1. アンケートの趣旨・目的

将来NPOや地域活動の担い手となり得る学生が、それらの団体や活動に将来参画することへニーズをもっているのか確認をするため、アンケート調査を行った。また、学生時代の活動参加経験がその後の参加動機に影響していることを想定して、活動経験のある学生と、活動経験のない学生のそれぞれに回答を求めた。

### 2. 調査概要

調査期間：2017年10月～2018年1月

対象：市内を中心とした大学1年生～4年生

実施大学：横浜桐蔭大学、神奈川大学、横浜市立大学、明治学院大学、横浜国立大学、桜美林大学、フェリス女学院大学、専修大学、東洋英和女子大学、早稲田大学、横浜商科大学、文教大学、慶応義塾大学、関東学院大学

配布方法：大学授業等においてアンケートを一斉配布して実施

配布数：不明 回答数：193

#### 基本情報

学年	1年	2年	3年	4年	未回答
人数	4	107	55	22	5
性別	男性	女性	未回答		
人数	87	103	3		

### 3. アンケートの結果と分析

Q1 NPO インターンシップ・ボランティア活動の参加経験

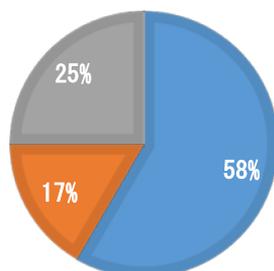
あり：182名、なし：11名

#### 《活動経験なし群》

Q2 今後学生生活の中でNPOやボランティア活動に関わりたいと思いますか？

1)機会があれば参加したい。	7	2)どちらとも言えない	2	3)参加する予定はない	3
----------------	---	-------------	---	-------------	---

■ 1) 機会があれば参加したい。 ■ 2) どちらとも言えない ■ 3) 参加する予定はない



自由記述：理由

&lt;参加意識あり&gt;

- ・ NPOに興味があり、ボランティア活動を経験しておきたい。
- ・ 今後役に立ちそうだから。 ・ 色々を経験したいから。 ・ 活動を通して成長したい。
- ・ 企業やアルバイトではできない経験、やりたいことに近いことができる。
- ・ 色々な人の話を聞ける機会がある。

&lt;参加意識なし&gt;

- ・ 交通費が出ないから。 ・ 金銭的に厳しいので、バイトに時間を充てたい。
- ・ 1, 2年の時にそういう機会があれば参加してみたかった。

分析：

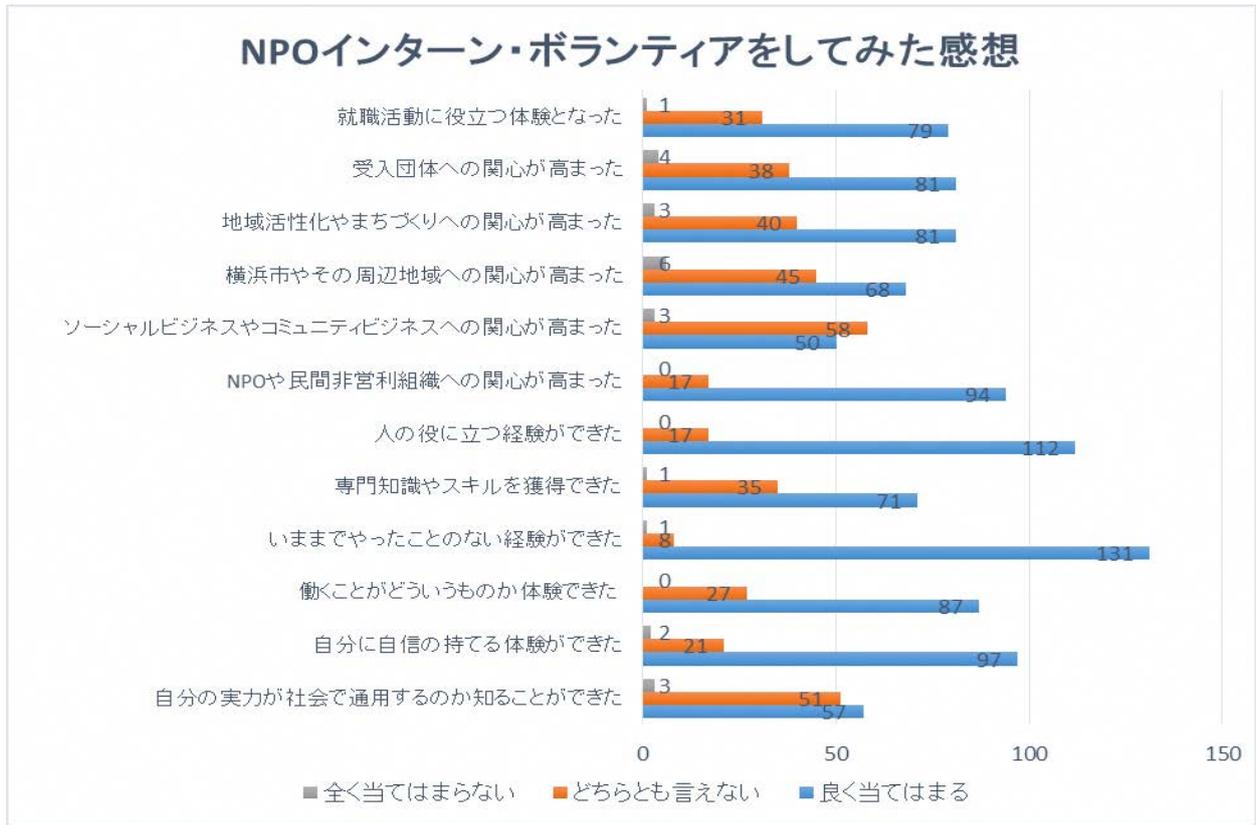
現状では活動経験がなくとも、「機会があれば参加したい」学生の割合の方が多く、コメントからもNPOやボランティアでの活動経験に何らかの価値を感じていることが伺える。

## 《活動経験あり群》

## Q3 NPO インターン・ボランティアをしてみた感想

(以下の項目について3段階評価で回答)

質問項目	良く当てはまる	どちらとも言えない	全く当てはまらない
自分の実力が社会で通用するのを知ることができた	57	51	3
自分に自信の持てる体験ができた	97	21	2
働くことがどういうものか体験できた	87	27	0
いままでやったことのない経験ができた	131	8	1
専門知識やスキルを獲得できた	71	35	1
人の役に立つ経験ができた	112	17	0
NPO や民間非営利組織への関心が高まった	94	17	0
ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスへの関心が高まった	50	58	3
横浜市やその周辺地域への関心が高まった	68	45	6
地域活性化やまちづくりへの関心が高まった	81	40	3
受入団体への関心が高まった	81	38	4
就職活動に役立つ体験となった	79	31	1



分析：

- ・知識やスキル獲得や就活へ役立てようとする項目への「当てはまる」回答は少なかった。
- ・活動を通じて自信をもてる体験ができたことに対して肯定的な回答が多くみられた。
- ・人の役に立ったことや、やったことの無い経験等の回答が多く見られた。

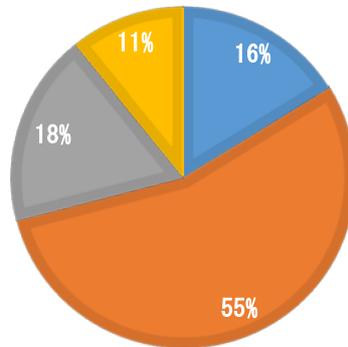
→就業意欲や具体的な知識、スキルへの関心よりも、現場での体験による NPO 活動への共感や、人の役に立つこと、自分に対する自信など自己啓発的な効果が認められる。

Q4a：今後のNPO等との関わりについて

1) 今後もボランティア等として継続的に活動に参加したい	24	3) イベント等があれば積極的に参加したい (参加者として)	27
2) イベントのお手伝い等可能な範囲でボランティア等として活動に参加したい	81	4) 今後は特に関わりを持つ予定はない	16

### 自分が参加した団体との今後の関係

- 1) 今後もボランティア等として継続的に活動に参加したい
- 2) イベントのお手伝い等可能な範囲でボランティア等として活動に参加したい
- 3) イベント等があれば積極的に参加したい(参加者として)
- 4) 今後は特に関わりを持つ予定はない



分析：

- ・ インターンやボランティア体験終了後も、参加した団体へ何かしらの形で関わりたいという回答が全体のほぼ90%に及んだ。
- ・ そのうち可能な範囲であればボランティア等として参加したい回答が半数以上を占めた。
- ・ 積極的に継続して関わりたいという回答も全体の16%に及んだ。

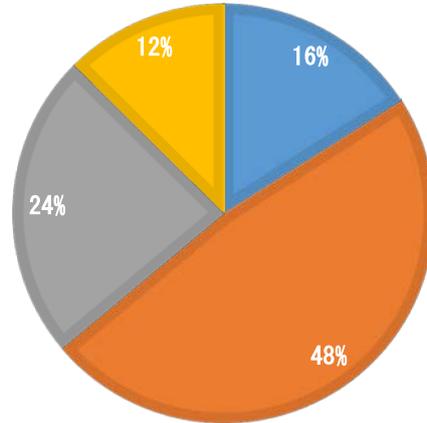
→ 相関関係までは確認していないが、活動経験がその後の参加動機に強く影響している可能性が考えられる。また、参加者の多くが1回のみの活動参加ではなく、複数回または継続した関係性を望んでいることがわかる。

#### Q4b：それ以外の団体について

1) 興味や関心のもてるNPOや市民活動団体を探して活動に参加したい	23	3) NPOや市民活動団体の主催するイベント等に積極的に参加したい(参加者として)	34
2) NPOや市民活動団体の活動に注目し、興味や関心が向けば活動に参加したい	69	4) 今後はNPOや市民活動団体と積極的に関わりを持ちたいと思わない	18

### それ以外の団体との今後の関係

- 1) 興味や関心のもてるNPOや市民活動団体を探して活動に参加したい
- 2) NPOや市民活動団体の活動に注目し、興味や関心が向けば活動に参加したい
- 3) NPOや市民活動団体の主催するイベント等に積極的に参加したい（参加者として）
- 4) 今後はNPOや市民活動団体と積極的に関わりを持ちたいと思わない



#### 分析

- ・ インターンやボランティア体験終了後、参加していないその他の団体についても、何かしらの形で関わりたいという回答が全体の約90%に及んだ。
- ・ そのうち可能な範囲であればボランティア等として参加したい回答が半数であった。
- ・ 積極的に継続して関わりたいという回答よりは、イベント等への参加者として関わりたいという回答がやや多かった。

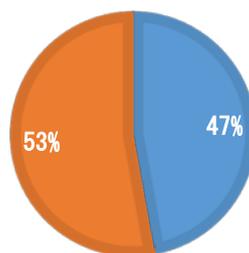
→直接参加した団体よりは、若干ボランティアよりも参加者としての希望が多くなっているが、ある団体で活動経験したことが、それ以外の団体やボランティア活動への関心を高めている可能性が考えられる。

#### Q5：活動を通じたNPOに対するイメージの変化

1)活動体験前と比べて変化はない	67	2)活動体験前後で変化があった	75
------------------	----	-----------------	----

### NPOに対するイメージの変化

- 1) 活動体験前と比べて変化はない
- 2) 活動体験前後で変化があった



## 自由記述：変化の内容

- ・以前は NPO に固いイメージがあったが、インターン後は市民の人等でも交流しやすい団体であると思った。
- ・以前は NPO というのは、独立して単独活動しているイメージであったのが、インターンシップ後は、行政、企業、地元の方々と深く関わって活動していることがわかった。
- ・思ったより、地域の人々とダイレクトな関わりがあるのだなあと感じた。
- ・子育てに対して不安しかなかったが、インターン後それが普通だと知って子育てを身近に感じた。
- ・以前は NPO とは営利を目的としないボランティアというイメージが強くありましたが、今回のインターンシップで、NPO 団体について学んだことにより、お金の仕組みや皆さんが職員として「働いている」ということが分かり、仕事のひとつであるというイメージに変わりました。
- ・NPO でインターンすることで、社会問題に関心を持つようになった。
- ・参加する前は視野が狭く、物事への関心が薄かったが、参加することにより物事への考え方や捉え方が変わった。

## 分析：

- ・活動体験による、NPO 法人等へのイメージについては、変化があったという回答と、なかったという回答が半々の結果であった。
  - ・イメージが変化した内容については、知識やイメージで理解していたことから、実際に体験した中で感じた現場の印象や、人間関係の広さ等に言及しているものが見られた。
- コメントからは、活動を経験していないうちは理解が限定的であることが伺え、体験を通じて、現場への理解の偏りをなくすことが、団体との継続した関係を築く上で必要な支援になる事が考えられる。
- ただし、アンケート結果については回答者により活動期間が1日から数ヶ月に及んだ学生もいたため、活動期間で区別した検証の必要性も考えられた。

## 4. 総括

## ・活動経験・意識のない学生も潜在層になり得る

活動参加経験がない学生も、現時点での条件で判断しているだけの場合もあり、受け皿を示し活動費や時間などの条件をクリアすることで行動が変わる可能性が見られた。

## ・活動経験による、現場イメージの情勢と動機づけの効果

活動体験者の感想では、経験を通じて NPO 団体や活動分野への知識的な興味関心の向上よりも、人の役に立てたり自信が持てる経験ができた等の、実体験を裏付けとする感想が多い。また、NPO に対するイメージの変化はある人ない人の差がほぼなかったが、共通して今後の活動への参加意思は高い結果になった。ここから、業界へのイメージや知識よりも、実体験で得られた気付きや実感が、学生たちにとって今後も関わりたいと思う動機になっていると伺える。一方で、活動体験だけでは、なかなか就業意識に結びつかないことから、セミナーやロールモデルブック等を通じて、社会人になっても多様な関わり方があることを「キャリア」という切り口で伝えていくことの意義を見出すことができた。

## 【資料】 NPO若手育成事業 アンケート

現在、NPO法人アクションポート横浜では、学生の皆さんを対象に、NPOで働いたり、関わることにに関するアンケートを実施しています。以下のアンケートに、いただければ幸いです。このアンケート結果は、平成29年度横浜市市民局自主事業「地域の若手職員のキャリアを考え、みんなで育つネットワークづくり」事業の活動報告等に使用させていただきます。

Q1 基本情報 次の項目に回答してください。

学年		性別	男 ・ 女
NPO インターンシップ 参加経験	有り ・ 無し	大学入学後の ボランティア経験	有り ・ 無し
活動体験先 NPO・団体名			

※NPOインターンシップ・ボランティア経験が共にない方は、「Q2」のみ回答下さい。

Q2-A 今後学生生活の中でNPOやボランティア活動に関わりたいと思いますか？

1. 機会があれば参加したい	2. どちらともいえない	3. 参加する予定はない
----------------	--------------	--------------

Q2-B その理由を教えてください。

--

※NPOインターンシップ・ボランティア経験のある方は、以下の質問に回答下さい。

Q3 NPOインターン・ボランティアをしてみた感想

1) 自分の実力が社会で通用するのかわ知ることができた

1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
------------	--------------	--------------

2) 自分に自信の持てる体験ができた

1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
------------	--------------	--------------

3) 働くことがどういうものか体験できた

1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
------------	--------------	--------------

4) いままでやったことのない経験ができた

1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
------------	--------------	--------------

5) 専門知識やスキルを獲得できた

H29年度市民局自主事業  
アクションポート横浜

1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
6) 人の役に立つ経験ができた		
1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
7) NPOや民間非営利組織への関心が高まった		
1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
8) ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスへの関心が高まった		
1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
9) 横浜市やその周辺地域への関心が高まった		
1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
10) 地域活性化やまちづくりへの関心が高まった		
1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
11) サークルや自分が行っているボランティア活動等に活かすことができた		
1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
12) 受入団体への関心が高まった		
1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
13) 大学生活（特に夏休み）を有意義に過ごすことができた		
1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない
14) 就職活動に役立つ体験となった		
1. よく当てはまる	2. どちらともいえない	3. 全く当てはまらない

Q4 今後のNPO等との関わりについて

NPO インターンシップ終了後（在学中含め数年以内）のNPO等との関わり（予定）について伺います。

a. 自分が参加した団体との今後の関係について、あてはまるものひとつに○を付してください。

- 1) 今後もボランティア等として継続的に活動に参加したい
- 2) イベントのお手伝い等可能な範囲でボランティア等として活動に参加したい
- 3) イベント等があれば積極的に参加したい（参加者として）
- 4) 今後は特に関わりを持つ予定はない

b. それ以外の団体について、あてはまるものひとつに○を付してください。

- 1) 興味や関心のもてるNPOや市民活動団体を探して活動に参加したい
- 2) NPOや市民活動団体の活動に注目し、興味や関心が向けば活動に参加したい

H29年度市民局自主事業  
アクションポート横浜

- 3) NPO や市民活動団体の主催するイベント等に積極的に参加したい（参加者として）
- 4) 今後は NPO や市民活動団体と積極的に関わりを持ちたいと思わない

Q5 NPOに対するイメージの変化

NPO インターンシップを通じて「ボランティア活動・社会貢献活動・NPO 団体等」に対するイメージに変化はありましたか。あてはまる方に○を付してください。

- 1) インターンシップ前と比べて変化はない
- 2) インターンシップ前後で変化があった

「2 変化があった」と回答した場合は、どのような変化があったか記載してください。

変化の内容 （以前は○○であったのが、インターンシップ後は○○に変わった等と記載してください。）

Q5 その他

今後もし NPO に参加することがある場合、どのようなプログラムやきっかけがあるといいと思いますか？  
思いつくものを自由に記載してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。本アンケートの回答内容は、研究目的以外には使用せず、また個人情報は本人の同意なく第三者に提供または公表することはありません。また、成績に影響することはありません。

本アンケートに関するお問い合わせ先：

特定非営利活動法人アクションポート横浜

〒231-0023 横浜市青葉区 94 番

パキング 00 番

TEL/FAX：045-662-4395

メール：info@actionport-yokohama.org（ 〇〇：〇〇 ）